

議会運営委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和7年8月29日（金）

午前10時00分 開会

午前11時20分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	宮 城 克
委員	山 城 康 弘
委員	上 里 広 幸
委員	平安座 武志
委員	岸 本 一 徳

副委員長	我如古 盛 英
委員	知 念 秀 明
委員	石 川 慶
委員	宮 城 優
委員	宮 城 政 司

議 長	呉 屋 等
-----	-------

○ 欠席委員（0名）

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（4名）

局 長	仲 村 厚 子
議事担当主幹	平 田 駒 子

次 長	當 山 全 盛
議事係長	伊 佐 直 樹

○ 協議案件

1. 第467回宜野湾市議会定例会の運営について

①一般質問について

②陳情書等の取り扱いについて

③委員会付託について

④早期採決について

⑤会期の決定について

2. 議会報告及び市民との意見交換会における集約意見の取扱いについて

3. 議員提出意見書等の提出期限の変更について

4. その他

①議場への防災ヘルメット等の設置について

議会運営委員会（要旨）

令和 7 年 8 月 29 日（金）

○宮城克 委員長 ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 10 時 00 分）

【協議事項】

1. 第 467 回宜野湾市議会定例会の運営について

○宮城克 委員長 第 467 回定例会に上程される案件は、補正予算 6 件、条例 2 件、契約 3 件、報告 6 件、決算認定 9 件、その他 1 件の計 27 件となっている。

まず、①一般質問についてを議題とする。一般質問の時間制限については、従来のとおり答弁を含めないで 1 人 30 分以内としたい。これに御異議はないか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。通告締め切り日時については、9 月 2 日火曜日の午後 5 時までとする。これに御異議はないか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。

次に、②陳情書等の取り扱いについてを議題とする。陳情の提出が 3 件あり、1 件ごとに上程の可否を諮ってまいりたい。まず、「県産品の優先使用について」について各会派の意見を伺う。

○石川慶委員 上程。

○山城康弘委員 上程。

○岸本一徳委員 上程。

○知念秀明委員 上程。

○上里広幸委員 上程。

○宮城優委員 上程。

○宮城政司委員 上程。

○我如古盛英委員 上程。

○宮城克 委員長 意見を聴取した結果、全会一致で上程とすることに決定した。

次に、「市産品奨励及び市内企業優先使用にかかる要請」について各会派の意見を伺いたい。

○石川慶委員 上程。

○山城康弘委員 上程。

○岸本一徳委員 上程。

○知念秀明委員 上程。

○上里広幸委員 上程。

○宮城優委員 上程。

○宮城政司委員 上程。

○我如古盛英委員 上程。

○宮城克 委員長 意見を聴取した結果、全会一致で上程とすることに決定した。

次に、「宜野湾市指定ゴミ袋への点字方式ゴミ袋の採用について」の各会派の意見を伺いたい。

○石川慶委員 上程。

○山城康弘委員 上程。

○岸本一徳委員 上程。

○知念秀明委員 上程。

○上里広幸委員 上程。

○宮城優委員 上程。

○宮城政司委員 上程。

○我如古盛英委員 上程。

○宮城克 委員長 意見を聴取した結果、全会一致で上程とすることに決定した。

次に、③委員会への付託及び付託省略案件についてを議題とする。「県産品の優先使用について」と「市産品奨励及び市内企業優先使用にかかる要請」の2件は、例年、付託を省略していたが、昨年は意見があり付託した経緯がある。今回はいかがするか伺いたい。

○呉屋等 議長 従来は本会議へ直接上程して即決する方向で進めていたが、執行部が市産品をどのように取り扱っているのか、特に議会に上程されないものの実態も含めて委員会でしっかりと審査する必要があるのではないかと昨年提案した。市産品に関する陳情については委員会に付託し、県産品に関する陳情については従来通り付託省略し、本会議で審議をお願いできればと考えている。

○宮城克 委員長 当該陳情については、議長からの提案のとおり進めてまいりたいが、よろしいか。また、その他の付託先については、従来どおり議長に一任としたいが、そのように進めてよいか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。

次に、④早期採決についてを議題とする。事務局より説明いたさせたい。

○議会事務局長 依頼のあった提出議案の早期採決は1件である。詳細については、次の9月5日の議会運営員会において、担当部より詳しい事業内容や早期採決を求める具体的な理由について、説明を受けていただく予定となっている。

○宮城克 委員長 ただいまの件について、次回9月5日に執行部を呼び、早期採決に向けた確認を行うこととし、問題がなければ早期採決については9月17日（水）一般質問初日の冒頭に採決を行いたい。よろしいか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。

次に、⑤会期の決定についてを議題とする。会期は9月5日（金）から9月26日（金）までの22日間とする。

今回の日程調整において、27日、28日の土日に宜野湾市の「はごろも祭り」が予定されており、当初は祭りをまたぐような日程案もあったが、事務局と調整し、祭りの前に議会をすべて終えて、議員も執行部も祭りに集中できるように配慮した日程となっている。

一般質問は9月17日（水）から25日（木）までの6日間で、1日4名、最大24名を想定している。では、各会派の一般質問予定人数について報告をいただきたい。

（各会派からの質問予定者の報告、質問者数24名）

○宮城克 委員長 一般質問予定人数は24名であり、一般質問は6日間としたい。会期については9月5日から9月26日までの22日間とする。

【協議結果】

第467回定例会の運営について、以下のとおり決定（全会一致）した。

①一般質問の時間制限：答弁を含めないで1人30分以内

②陳情書等の取扱い：3件を上程

③委員会付託：議長に一任

④早期採決について：次回9月5日、担当部署に確認を行う

⑤会期：9月5日から9月26日までの22日間（別紙のとおり）

【協議事項】

2. 議会報告及び市民との意見交換会における集約意見の取扱いについて

○宮城克 委員長 議会運営委員会に割り振られた回答案及び対応案について、事務局より説明いたさせたい。

○議会事務局長 資料3は、市民との意見交換会で出された御意見に対する回答案と対応案である。本日はこの資料をお持ち帰りいただき、各会派内で協議していただきたい。次回9月5日の定例会初日終了後に開催する議会運営委員会にて、修正点などを踏まえた最終的な回答案を協議・決定していきたい。

なお、各常任委員会分科会の意見集約の締め切りは9月24日だが、本員会割り振り分については先行して9月5日（金）に協議したい。修正意見がある場合は、前日の9月4日（木）までに事務局へ御連絡をお願いする。

○宮城克 委員長 ただいまの説明に対する質問はないか。

○平安座武志委員 他の常任委員会に割り振られたものは、分科会で審議をした上で、そこで出た意見を反映させて回答案を作っている。今回の回答案に不満があるわけではないが、事前の審議もせずに最初から回答案が提示されるという流れで、本当に市民の意見を理解し答えたことになるのか。その審議プロセスについて疑問がある。

○議会事務局長 回答案の作成については、しばらくこのスタイルを続けているという認識である。白紙の状態で提示すると協議がスムーズに進まないことが過去にあったため、とりあえず事務局で叩き台を作成し、それをベースに委員会で協議していただく方法をとっている。もし「事前に案を出さない方がいい」ということであれば、それも含めて協議していただきたい。

○平安座武志委員 叩き台を否定するという事ではない。他の委員会では、まず審議を行い、そこで出た議員たちの言葉や意見を取り入れて回答を作っていくという本来の流れがある。

○山城康弘委員 2番の回答案に関して気になる点がある。市民から寄せられた意見の中に「宜野湾市の財政状況が良くない、悪化している」という表現があるが、それに関して回答案では、この点に全く触れていないのは問題である。これでは市民から見ると、議会側も「市の財政が悪化している」という主張を肯定しているように受け取られてしまう。私は議会代表の監査委員として決算や財政指標を監査しているが、宜野湾市の財政は決して悪化していない。経常収支比率は一部上昇しているものの、指標を見ても十分に健全な範囲内だ。この市民意見は「人口が増加しているにもかかわらず財政が悪化している例は全国的にも稀である」と断定しているが、何を根拠に言っているのか分からない。この誤った断定を回答で否定も肯定もせずにスルーしてしまうと、市民に誤解を与え、議会の信頼に関わる。非常に重要な文書であり、回答の中に「本市の財政は悪化している状況ではなく、適切かつ健全に運営されている」という事実をしっかりと組み込むよう書き換えるべきだ。

○宮城克 委員長 これまでは慣例としてこのまま回答案を決定する流れで進めてき

たが、平安座委員や山城委員の指摘の通り、非常に重要な回答であるため、改めて議運で集まって市民意見をしっかり確認した上で、回答を作成していく流れがよろしいと考える。必要に応じてヒアリングする担当課を調整し、その上で、9月5日（金）定例会初日の本会議終了後に議会運営委員会を開催し、回答・対応案の審議・調整を行いたいがよろしいか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。

【協議結果】

議会報告及び市民との意見交換会における集約意見の取扱いについて、会派に持ち帰り検討し、次回9月5日（金）に協議を行うことに決定した。

【協議事項】

3. 議員提出意見書等の提出期限の変更について

○宮城克 委員長 次に、議員提出意見書等の提出期限の変更についてを議題とする。事務局より説明いたさせたい。

○議会事務局長 議員提出の意見書案について、これまでは本会議表決日の「2日前」を締め切りとして申し合わせにより運用してきた。しかし、去る6月定例会の最終日において、締め切り直前に提出されたため、事務局で体裁を整えたり、文言をチェックする作業に多くの時間を要し、結果として全議員へ意見書案を共有できたのが討論締め切りの直前となってしまった。

このため、議員の皆様様の熟議の時間をしっかり確保し、事務局の事務処理を円滑に進めるため、提出期限を従来の「表決日の2日前」から「表決日の4日前（土日・祝日を除く）」に変更し、9月定例会で試行運用してみてはどうかという御提案である。

○呉屋等 議長 議長からも少し補足させていただく。本市議会の事務局は、他市と比較しても、正式名称の整合性だけでなく、文言の表現や「てにをは」など、非常に細かく親身になってアドバイスやサポートをしてくれている。そのため、ギリギリに提出されるとチェック作業が追いつかず、議員の皆様への配付が討論直前になってしまうという混乱が生じた。

他市の状況を調べましたところ、すでに4日前などに締め切りを設けている議会もある。最終的に意見書はネット上に公開されるもので、宜野湾市議会としてもしっかりとした内容を出すため、時間にゆとりを持ちたいという、事務局からのお願いペー

スの提案である。今定例会でお試しとして4日前締め切りを試してみて、ダメなら戻せばいいという考え方で、ぜひお試しでの試行を認めていただけないか、各会派で検討をお願いする。

○平安座武志委員 事務局がそこまで深く関与する必要があるのか。個人や会派が提出する意見書は、賛同者としてしっかり文案を練り、その言葉を使いたいからこそ提出してくるものであり、誤字脱字の修正など軽微なものであればわかるが、表現に深く立ち入ってアドバイスをすることに時間を要し、それが原因で締め切りを4日前まで前倒しするというのは、本末転倒ではないか。委員会全体の意見書ならともかく、個人提出の案件にそこまで深く事務局が関与すべき根拠はあるのか。

○議会事務局長 委員のおっしゃる通りである。これまでは事務局として親切心のあまり、少し手を入れすぎていた部分があったと反省している。今後は、正式名称の確認や誤字脱字の校正に限定していきたいと考えている。

○上里広幸委員 混乱があったのは今回で2回目であり、賛同する議員も文面をしっかりと確認した上で責任を持って出すべきなのは当然だが、実際には、時間ギリギリに持ち込まれ、挙句の果てに最終的に取り下げるような事態が起きている。これは議員としての資質や会派のモラルの問題でもある。会派内でもモラルの向上について話し合うべきだが、まずはこの試行について前向きに考えたい。

○宮城克 委員長 先ほど申し上げた通り、本日は試行に関する提案とし、各会派に一度持ち帰り各会派内の意見を集約していただきたい。締め切りについては追って連絡する。それでよろしいか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ないので、そのように進めてまいりたい。

【協議結果】

議員提出意見書等の提出期限の変更について、会派持ち帰りとする。

【協議事項】

4. その他 ①議場への防災ヘルメット等の設置について

○宮城克 委員長 議会改革に関する調査特別委員会から報告があるため、知念委員より説明いたさせる。

○知念秀明委員 去る6月20日に開催した議会改革に関する調査特別委員会におい

て、議場における防災対策について、次の２点を決定したので、本委員会での御承認をお願いしたい。

１点目は「各議員へ配布されたヘルメットを議場に常時備えること」、２点目は「議場に懐中電灯を常時設置すること」である。具体的な設置方法については、事務局から説明させる。

○議事担当主幹 定例会中に事務局にて各議員の議席下にフックを設置する。定例会中は、各議員が配付済みのヘルメットを持参いただき、議席下のフックにかけて常時セットしていただきたい。懐中電灯についても、調達でき次第、しっかりと固定して設置する予定である。本日の承認が得られれば、全議員へ周知し、今定例会中に対応をお願いしたい。

○平安座武志委員 ヘルメットは議会中だけ持ってくるのではなく、常時議席の下に置いておくということか。災害は議会中にだけ起きるわけではない。議席の下に常時ヘルメットを設置し、持ち帰らないか。

○知念秀明委員 細かな運用は特別委員会に持ち帰り、決めていきたい。

○宮城克 委員長 本件はすでに議会改革に関する調査特別委員会で合意されている内容であるから、設置について承認いたしたい。よろしいか。

（「異議なし」という者あり）

○宮城克 委員長 御異議ありませんので、そのように進めてまいりたい。

【協議結果】

議場への防災ヘルメット等の設置について、承認することに決定した。

○宮城克 委員長 本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午前 11 時 20 分）